

たまほく日和

公益財団法人 東京都保健医療公社 多摩北部医療センター



森のホスピタル

～地域医療支援病院 新生児から超高齢者まで～

たまほくプログラムの特徴

- * 指導医との密なコミュニケーション
- * 無理のない当直体制
- * 研修を充実させる教育企画
- * 40週に渡る自由選択期間と定員5名の濃密な指導体制

研修協力病院・施設

- * 多摩総合医療センター（産科・耳鼻科）
- * 国立精神・神経医療研究センター（精神科）
- * ホスピタム聖十字会中島医院（地域医療）
- * 医療法人社団実幸会石橋クリニック（地域医療）
- * 結核予防会複十字病院（呼吸器内科）
- * 都立小児総合医療センター（小児科）

ローテーション例（初期研修医）

■…内科系 ■…救急 ■…その他必修 ■…外部研修

	1週 ～4週	5週 ～8週	9週 ～12週	13週 ～16週	17週 ～20週	21週 ～24週	25週 ～28週	29週 ～32週	33週 ～36週	37週 ～40週	41週 ～44週	45週 ～48週	49週 ～52週
A	一年次	基礎研修	神経内科	救急		内分泌代謝内科		精神科	麻酔科	消化器内科	選択		
	二年次	選択	救急	外科	産科	地域医療	選択		小児科	選択			
B	一年次	基礎研修	血液内科	神経内科		救急		循環器内科		選択	精神科	選択	
	二年次	外科	麻酔科	救急	小児科	産科	地域医療	選択					
C	一年次	基礎研修	消化器内科	血液内科		循環器内科		救急		選択	外科	選択	
	二年次	精神科	地域医療	麻酔科	選択	小児科	産科	選択					
D	一年次	基礎研修	リウマチ膠原病科	消化器内科		神経内科		外科	精神科	救急	選択		
	二年次	選択	産科	地域医療	麻酔科	選択	小児科	選択					
E	一年次	基礎研修	循環器内科	内分泌代謝内科		消化器内科		麻酔科	外科	選択	救急		
	二年次	選択	精神科	産科	地域医療	選択	小児科	選択					

4月の『基礎研修』は・・・“助走期間”です

- * 検査科研修（生理・採血・病理・細菌・検体・輸血等）
- * 看護部研修（点滴・輸液ポンプ・インサリ）
- * 栄養科研修
- * 放射線科研修
- * 医療安全・ICT
- * 縫合結紮研修
- ・・・etc



〒189-8511

東京都東村山市青葉町1-7-1

電話番号 042-396-3811(代)

【お問い合わせ】

庶務課庶務係 臨床研修担当 五十嵐（内2102）

レジデント専用 E-mail :

tamahoku-resident@tokyo-hmt.jp



多摩北部医療センター施設群内科 東京医師アカデミー専門研修プログラム (基幹施設)

プログラム責任者：副院長 三谷健一 プログラム研修期間：3年または4年

総合内科専門医育成を目的とした内科標準タイプ研修プログラムです。基幹施設である多摩北部医療センターでの2年間と、連携施設群での1年間で、研修手帳に定められた70疾患のうち、少なくとも56疾患群、160症例以上の症例を経験し、専攻医登録評価システム（J-OSLER）に登録することができます。症例をある時点で経験するというだけでなく、主治医として、初診、入院から退院、外来通院まで可能な範囲で経時的に、診断・治療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践します。研修到達度によっては4年目にsubspecialty研修を行い専門医を目指すことも可能です。

■ 連携施設

- ・ 東京都立多摩総合医療センター
- ・ 東京都立駒込病院
- ・ 公立昭和病院
- ・ 結核予防会 複十字病院
- ・ 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院
- ・ (公財) 東京都保健医療公社 多摩南部地域病院 / 大久保病院
- ・ 独立行政法人国立病院機構 東京病院
- ・ 日本医科大学付属病院
- ・ 東京ベイ・浦安市川医療センター



(特別連携施設)

- ・ 東京都立松沢病院
- ・ 東京都立神経病院
- ・ 島しょ等診療所

■ ローテーションモデル (サブスペシャリティを前提としたカリキュラム例)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
血液内科(院内)						多摩総合医療センター-ER		血液内科(院内)			
説明: 総合内科外来(初再診)、内科系、循環器系もしくは地域医療当直研修、JMECC受講											
腎臓内科(院内)						血液内科(院内)					
説明: 総合内科外来(初再診)、内科系もしくは地域医療当直研修、内科専門医取得のための病歴提出準備											
血液内科(院内)											
説明: 救急医療・領域で症例経験の足りないところを地域医療で重点研修、病歴作成完成、サブスペシャリティを見据えた研修											
サブスペ科(院内)											
説明: 各サブスペシャリティの専門医を目指す専門研修											

☆ 当院の魅力

- ・ 少人数採用になるため、指導医とマンツーマンで研修を受ける機会が多いこと。
- ・ 臨床腫瘍学会の認定研修施設であり、新専門医制度では研修協力施設となること。
- ・ 希望する人は初診から継続して外来化学療法を行い全人的に患者さんを診ることができること。